

令和7年度第1回佐賀大学契約監視委員会議事概要

開催日時及び場所	令和8年1月15日(木) 13時30分～15時30分 本庄キャンパス本部棟2階 大会議室	
出席委員 (敬称略)	<p>○委員長 江崎 匡慶 (江崎法律事務所 弁護士)</p> <p>○委員 柿原 剛人 (柿原公認会計士事務所 公認会計士・税理士)</p> <p>川崎 文仁 (佐賀県県土整備部 建設・技術課 課長)</p>	
審議対象期間	物品・役務契約 : 令和6年10月 ～ 令和7年9月 工事契約 : 令和6年10月 ～ 令和7年9月	
個別審査案件	6件	○議事 物品・役務・工事等契約の審査について 《経営管理課分》 ①佐賀大学鍋島地区構内駐車場及び構内道路の整理業務 ②佐賀大学医学部附属病院清掃業務 一式 《企画管理課分》 ①佐賀大学(本庄町1他)昇降機設備保全業務 1式 ②佐賀大学(本庄町1)理工学部1号館中棟空調設備電気設備改修 工事 《経理調達課分》 ①株式会社トヤマ製 表面界面ダイナミクスビームライン極端紫外 光利用装置 一式 ②佐賀大学附属図書館入退館システム 一式
一般競争入札方式	6件	
最低価格方式	5件	
総合評価方式	1件	
価格交渉方式	0件	
指名競争入札方式	0件	
最低価格方式	0件	
総合評価方式	0件	
随意契約方式	0件	
企画競争	0件	
公募	0件	
簡易公募	0件	
競争性のない随意契約	0件	
不落随意契約	0件	
その他	0件	
フォローアップ案件	0件	
事前審査案件	0件	
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	
委員会による意見の内容	なし	

質 問 ・ 意 見	回 答
<p>物品・役務・工事等契約の審査について</p> <p>《経営管理課分》</p> <p>① 佐賀大学鍋島地区構内駐車場及び構内道路の整理業務 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>予定価格に対して契約金額が安い、何か理由があるのか。</p> <p>最低賃金が値上げされているのになぜか。</p> <p>低入札による問題は発生していないか。</p> <p>市況価格とはどのように算出しているのか。</p> <p>予定価格は大学で積算した額を採用することはないのか。</p> <p>最低基準額は、大学で積算したものを採用しているのか。要領はあるのか。</p> <p>「低価格の理由・根拠についての説明書」について、利益の見通しが月額3万6千円だが、業者は大丈夫なのか。</p> <p>最低価格の基準額は、低入札調査を行うための判断基準額という認識でいいのか。</p> <p>低入札調査は業務を遂行できればいいのか、業者の利益は関係あるのか。</p>	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>入札価格については各業者が積算の上、入札書を提出している。 最低価格を下回ったため、低入札調査を行い、業務の遂行には問題ないことを確認している。</p> <p>業者に契約を取りたいという意志があったからと考えている。</p> <p>現在のところ問題はない。</p> <p>3者の参考見積書の最低見積書の価格を採用している。</p> <p>本学積算額と参考見積書を比較しており、本学積算額が安かった場合は採用している。</p> <p>本学積算額と参考見積書を比較して有利なものを採用している。参考見積書を採用する場合は、見積書の内訳に物品費や人件費等の内訳を業者に記載してもらっている。基準額については、佐賀大学契約事務取扱細則第12条に記載がある。</p> <p>低価格の理由・根拠を確認し、業務の遂行に問題ないことを判断して契約している。</p> <p>その認識であっている。</p> <p>業者の利益の確認はしていないため、業務を遂行できればよいと考えている。</p>

<p>低入札調査にあたって、資料に記載されていること以外で、どのような点で業務の遂行が問題ないと判断したのか。</p>	<p>該当業者は、本件の業務以外に本学の警備業務も請け負っており、病院の患者さんからクレーム等もなく、問題なく遂行しているため、その点も判断材料となった。</p>
<p>駐車場業務は過去に実績がないのか。</p>	<p>今回の業者は駐車場業務において実績はなく、前は違う業者と契約をしていた。</p>
<p>最低価格の基準額の直接人件費の85%を下回っていたら失格とかにしたらどうか。参考までに。</p>	<p>今後参考にする。</p>
<p>県内事業者を利用したらどうか。</p>	<p>本学の入札では県内指定できない制度になっている。</p>
<p>② 佐賀大学医学部附属病院清掃業務 一式 【一般競争入札（政府調達）（最低価格落札方式）】</p>	<p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p>
<p>昨年度は2回応札がなかったが、今年度はどうか。</p>	<p>今年度は2者応募があった。1者が実地試験で不合格になり、1者が合格し入札を経て契約を締結した。</p>
<p>昨年度はなぜ札を入れてもらえなかったのか。</p>	<p>昨年度は、入札保証金が納められず、辞退された。今年度は、経営状態が回復したため、入札保証金を納められて応札された。</p>
<p>実地試験はどのように行っていたのか。</p>	<p>病室を想定し、ベッドや感染性の廃棄物を置き、提出された名簿からランダムに2人を抽出し、感染性の処理、床の掃除、トイレ掃除等を技術審査職員が審査している。また、清掃にかかる時間も計測している。</p>
<p>ランダムで選んだ分母は何人か。19人のうち2人か。</p>	<p>19人のうち2人抽出した。不合格になった業者は、病院で働いたことがなく、感染性の処理ができていなかった。</p>
<p>今の業者が長く請け負っているのか。</p>	<p>今の業者が4～5年ほど請け負っている。また、過去には別の業者になったこともあり、競争性ははたらいっていると考えられる。</p>

<p>《企画管理課分》</p> <p>① 佐賀大学（本庄町1他）昇降機設備保全業務1式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>2者辞退されている理由はわかるか。</p> <p>エレベーターの保全業務は、メーカー以外も入れるのか。</p> <p>メーカー系列以外と契約をしたことはあるか。</p> <p>予定価格の積算は、人件費を想定された積算になっているのか。</p> <p>積算するにあたって、見積書は落札業者と他にどこから取ったのか。</p> <p>競争性は働いているのか。</p>	<p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <p>2者ともに人手不足である。</p> <p>独立系も入れる仕様になっている。 過去、故障が起こった際に、長時間中に人が閉じ込められた事案が発生している。それを受け、利用者の安全確保、復旧の早さ、責任の所在を明確にするため、仕様書をメーカーごとに分ける方式に切り替えた。</p> <p>本学ではない。</p> <p>エレベーターの保守契約には、POG 契約とフルメンテナンส์契約があり、基本的にはフルメンテナンส์契約をしている。 積算の仕方については、文科省の保全業務仕様書によると、業者の見積書によるようになっており、それに基づいている。それだけでは、価格の妥当性の判断ができないため、過去の実績や国土交通省が出している積算基準で積算している。</p> <p>見積書を提出してもらえたのは製造メーカーのみであった。</p> <p>技術的には厳しい設定になってはいるが、メーカー系列以外も入れる仕様になっている。</p>
<p>② 佐賀大学（本庄町1）理工学部1号館中棟空調設備電気設備改修工事 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>落札率が低い理由はなにか。</p>	<p>（契約部署より契約の概要説明が行われた。）</p> <p>入札内訳書を確認したところ、分電盤と諸経費について予定価格と落札金額の価格差が大きく、それが要因であった。 分電盤は、メーカーや流通系の違いにより、価格差がやすいものである。 落札業者に確認したところ、分電盤は協力会社から安く仕入れることができ、会社の利益を削ってでも工事の実績をあげたかったとのこと。 安全管理費や法定福利費については適切な金額であることは確認している。また、現場の安全管理も現場に</p>

<p>予定価格は国土交通省の積算基準で積算しているのか。</p> <p>工事に関してはいくら入札金額が低くてもいいのか。</p> <p>競争参加資格の等級について、Aを含めないと競争性がでないのか。</p> <p>不調・不落の背景はなにか。</p> <p>工事成績評定平均が73点だが、73点はどのような点数とみていいのか。</p> <p>工事契約における元請けについて、発注者にも責任があるので、低入札になった場合、契約について慎重になった方がいいのではないのか。</p> <p>《経理調達課分》 ① 株式会社トヤマ製 表面界面ダイナミクス スピームライン極端紫外光利用装置 一式 【一般競争入札(総合評価落札方式)】</p> <p>落札率が100%となっている理由を教えてください。</p> <p>入札されたのは一者であるが、他の業者が辞退した理由はなにか。</p> <p>予定価格の納入実績等による試算額は、どのように試算したのか。</p> <p>仮に参考見積書が実績より大幅に安かったら、参考見積書の金額を予定価格に採用するのか。</p>	<p>赴き確認をしている。</p> <p>基本的には国土交通省の「公共建築工事積算基準」に基づいて積算している。また、見積価格の採用に際しては大学独自の低減率を使用している。</p> <p>価格の妥当性および仕様書を満たしているかを確認できれば問題ない。</p> <p>なるべく多くの業者に参加してほしいため、Aまで広げている。 今年度は特に設備業者の参加が悪く、不調・不落が10件以上あった。</p> <p>今年、電気設備の業者は、市や県からLED交換等の発注を多く受けており、業者の取り合いになっているためだと考えられる。</p> <p>一番いいレベルは80中盤、悪いところは70下回る。真ん中くらいのレベルであり、点数的には悪くはない。</p> <p>本学の工事請負基準を改正した。また、ダンピング調査を入札説明書に盛り込むように進めている。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>予定価格の積算時に、応札業者から提出された参考見積書を採用したためである。</p> <p>入札説明書、仕様書を確認し、技術的に厳しいと判断されたためだと思われる。</p> <p>他の国立大学へ実績照会した結果、他大学での実績が少なく、値引き率がゼロだったため、それを反映させて積算している。</p> <p>安いほうを採用するため、参考見積書が安価であれば参考見積書を採用する。</p>
---	--

<p>製品化されているものなのか。 あるいは、仕様にあわせて製作する会社が入札に参加するのか。</p> <p>応札した業者はメーカーになるのか。</p> <p>仕様にあわせて製作できる業者でないと入れない仕様になっているのか。</p> <p>装置を使用する場所は、特定の研究室や先生に限定されるのか。</p> <p>システム部分と鏡部分でわかれているが、鏡部分が納入されるまで使用できないのか。</p> <p>固定資産の計上はどうするのか。</p> <p>応札した業者は、この分野や装置に強い業者なのか。</p> <p>② 佐賀大学附属図書館入退館システム 一式 【一般競争入札（最低価格落札方式）】</p> <p>落札率が低い理由はなにか。</p> <p>予定価格の参考見積書の金額より契約金額が大幅に下がっているが、何か指摘するようなことはないのか。</p> <p>物品調達において低入札調査はないのか。</p>	<p>基本は製品化されているものだが、仕様にあわせた特注品の場合もある。</p> <p>メーカーになる。</p> <p>既製品でもオーダーメイドでも対応できる仕様になっている。</p> <p>シンクロトン光応用研究センターで使用するものであり、そこに特化しているものになる。</p> <p>鏡部分が納入される前でも研究を行えると聞いている。</p> <p>システム部分と鏡部分をわけて計上を行う。</p> <p>このような製品に強い業者だと思われる。</p> <p>(契約部署より契約の概要説明が行われた。)</p> <p>本件は文科省の補助金の採択を受けて調達したものであり、複数の機関（他大学）で同時期に調達があったため、全国的にメーカー同士で競争が働いたものと考えている。</p> <p>参考見積書を提出して入札までの間に競争性が働いて価格が下がったと考えている。 他大学から本学への実績照会により、4～5機関は同時期に同等品の調達があったのではないかと推測される。</p> <p>物品調達においての低入札調査はない。</p>
---	--